

目白大学大学院国際交流研究科国際交流専攻

2019 年度 入学試験問題（小論文）

（一般入試第 I 期）

試験時間：10 時 00 分～11 時 30 分（90 分）

注意事項

1. 問題は開始の合図があるまで開かないでください。
2. 5 問のうち 2 問を選択して解答してください。
3. 設問ごとに別の解答用紙を使ってください。
4. 解答用紙の所定の欄に、選択した設問の番号、受験番号、氏名、フリガナを記入してください。
5. 「メモ欄」は下書き等自由に使用してください。
6. 試験時間が終了するまで途中退出は認めません。

目白大学大学院

2018 年 10 月 13 日（土）実施

小論文問題

以下の設問（１）～（５）の中から２問を選択し、それぞれに別の解答用紙を使って解答しなさい。なお、解答にあたっては、選択した問題番号を明記しなさい。

- （１）まだ食べられるはずの食品が廃棄されてしまうことを「食品ロス」と呼ぶ。作りすぎ、規格外、食べ残し、期限切れなど、理由は様々であるが、生産から消費までの各段階で発生する。国内での食品ロスの量は約 646 万トン（2015 年度）にのぼり、これは世界の食糧援助量（2014 年に約 320 万トン）の約 2 倍に相当する。このような食品ロスを削減するためにはどのような取り組みが考えられるか。家庭、企業、NPO など、あなたの知る取り組みについて述べなさい。
- （２）現職のアメリカ大統領であるドナルド・トランプ（Donald J. Trump, 1945 年～）は、選挙期間中の演説で「私はアメリカ中から無視され見捨てられてきた人々により良い生活を与えると約束する」と公約した。彼が言う「アメリカ中から無視され見捨てられてきた人々」とはどのような人々か、また、それらの人々はなぜ「無視され見捨てられてきた」のかを説明しなさい。
- （３）日本では、神社を中心に神事が行われ、神輿（みこし）や山車（だし）が地域を巡行する祭りが各地で行われている。しかし、祭りの維持継続が難しくなっている地域も少なくない。祭りの維持継続が難しい理由を述べるとともに、日本の伝統文化を未来に伝えるために必要な事は何かあなたの考えを述べなさい。
- （４）近代オリンピックの掲げる理念の一つは、スポーツが普遍的な倫理規範を尊重する生き方をもたらすというものである。しかし、近年のオリンピックにはドーピングすら存在する。はたしてコマーシャルイズムやナショナリズムに覆われているように見える現在のオリンピックは、上の理念を実現できるであろうか。あなたの考えを述べなさい。
- （５）本年 6 月に文化財保護法の一部が改正され、来年 4 月に施行されることとなった。改正の骨子は、文化財の活用の重視、未指定文化財の保存・活用の強化、地方の文化財行政の見直しなどである。なかでも、文化財の活用の重視は、国の観光政策の流れを背景としている。このことから、文化財の保護と活用について論じなさい。

【メモ欄】